

# やぶなべ

青森県立青森高等学校生物部 発行

誌名	やぶなべ
号/発行年/頁	8 / 1962 / 23
タイトル	青森市におけるセセリチョウ2種
著者名	太田裕一

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

## 青森市におけるセセリチョウ2種

3年 太田 裕一

ミヤマチャバネセセリ *Pelopidas jansonis*

本種については、棟方(1959)が青森の蝶(NO.2)に報じているが、それによると、弘前方面では5月のみに記録され、青森市では8月のみで春期にはまだ得られないとしている。しかるに筆者は青森市より下記の如く得ている。(青森の蝶類P224)

1959年5月20日 浪館山 1♀ 太田裕一 (目撃した他の1頭も本種と思われる)

1961年5月14日 戸山 1♂ 太田裕一

これらは青森市におけるオ1化の記録として最初のものであり、これによって青森市に於ける本種の2化性が明確になったわけであるが、恐らく弘前方面のオ2化のものは見逃されているものと思われる。また、三戸地方ではオ1化のみ、十和田市ではオ2化のみ記録されているが、これらも同様であろう。各方面の精査を望みたい。県下各地で年2化と思われる。

チャマタラセセリ *Dyrgus maculatus*

前記の棟方(1959)が報じた「浪館の蝶」のリストには本種はない。室谷・阿部著「青森県の蝶類」の本種の項には産地として浪館があげられているが、記録は載っていない。筆者は本種を浪館より下記の如く得ており、浪館における本種の棲息を裏付ける有力な記録であると信ずる。

1959年5月20日 浪館山 1 汚損 太田裕一

1961年5月23日 浪館山 1♀ 新鮮 太田裕一